



久山中学校だより

令和6年7月19日 発行第5号



1学期の振り返りと2学期に向けた抱負 ～1学期終業式の実施～

6月末から、河川の増水や熱中症の発症が危惧される気象状況が続きましたが、大きな事故もなく、本日終業式を迎えることができました。家庭、地域の皆様のご支援の賜と思い、心より感謝申し上げます。夏季休業期間の子供の見取りにも、引き続きご支援いただきますようお願いいたします。

各学年の代表生徒は、始業式で定めた目標に立ち返って成果と課題を的確に分析し、夏休みや2学期に向けて抱負を述べることができました。厳粛な雰囲気の中、久中生は1学期をふり返り、これから取り組むべき課題について真摯に向き合っていました。ここでは、各学年代表生徒の言葉を紹介します。

1学年代表 1年1組 岡 優汰 さん

入学して3ヶ月が過ぎました。様々な行事を通して成長できた1学期でした。宿泊体験学習ははじめメリハリがない状態でしたが、共に生活することで互いに仲を深めることができました。体育会ではクラスとブロックで協力し、お互いに全力を出し合いました。先輩の姿から体育会の良さを実感しました。2学期はできたことは続け、課題は改善して今の自分の姿を超えていきたいです。



2学年代表 2年3組 井上 空翔 さん

学年目標「継続力」に向かって日々生活しています。1学期を通してできるようになったことは、人との関わり合いです。1年生も入ってきて先輩になり、体育会、部活動で1年生と関わるうちに心配する声かけができるようになりました。そのことで注意されることも減りました。改善点は私語や忘れ物を減らすことです。これらを改善し、よりよく生活できる2学年を継続します。

3学年代表 3年1組 脇坂 悠成 さん

最上級生となり、学校生活が残り1年となりました。ウォークラリーや体育会で仲間と団結して最高の思い出をつくることができました。私たちの良い点は、団結力が強い所。体育会の集団行動では教え合い、話し合い、良い集団行動ができました。課題は挨拶の声、返事が小さい所です。改善し、残り僅かな学校生活の一日一日を大切にしたいです。



生徒会代表 3年3組 草場 咲花 さん

一番良かったことは朝掃除等のボランティア参加が増えたことです。本年度は1年生も朝掃除する姿を見て嬉しかったです。また、多くの人が挨拶を返す姿がありました。ボランティアの輪が広がるよう一緒に参加してください。各委員会の取組は必要なものばかりです。昇降口前のPIRAMIDメーターの取組結果を見て、各委員会の取組に対する意識が高まるようにしましょう。

町教育委員会からのご指導について ～久山町教育委員会学校訪問の実施～

7月4日(木)に、久山町教育委員会学校訪問が実施されました。福岡県教育庁福岡教育事務所から副所長兼人権・同和教育室長の山邊孝之様、主任指導主事の永松亜希子様、久山町教育委員会から教育長職務代理の豊釜安樹様をはじめ、教育委員の皆様、教育課の皆様、計9名の方にご来校いただきました。学校側から学校経営要綱と1学期の教育活動等について報告し、取組等についてご指導をいただきました。皆様からは、久中生の落ち着いた授業態度やボランティア精神の高さ、日々の環境整備に向かう姿勢について称賛の声をいただきました。以下に本校の教育課題と経営課題についてのご意見の一部をお知らせします。



授業参観の様子

<生徒の様子>

- ・ 大変落ち着いています。子供が生き生きと学校生活ができていることに感謝します。
- ・ 朝のボランティア活動、登校時の校舎への一礼など、生徒の態度が素晴らしい。
- ・ 授業中の目線が素晴らしい。登校中に皆挨拶ができます。
- ・ 中体連で他の部の応援に来る仲間の姿に胸が熱くなります。ずっと受け継いでほしいです。

<環境整備>

- ・ きちんと畳まれた制服、欠席者のプリントを世話する姿等、安心の環境が整っています。
- ・ 校内整備が行き届いていて、塵一つ落ちていません。日頃から指導が徹底されています。
- ・ 掲示物の中に誕生日の掲示があり、人権教育の視点が根付いていることが分かります。

<教育活動>

- ・ 身だしなみ検討の取組は賛成です。保護者の間にも校則について疑問があったと思います。学級協議の様子が見たいです。
- ・ 授業中の落ち着きは幼小中連携の結果だと思います。授業、特に英語における幼小中連携の取組に期待します。
- ・ 主体性を育む場面をどう授業におとしていくか、課題設定や発問、交流活動の意図的設定が重要になると思います。



指導助言の様子

久山町グローバル人材育成事業の活用 ～英語塾の展開～

グローバル化は、私たちの暮らしが成り立つ上で不可欠の要素で、英語は他国の人との意見交流や多文化理解の重要なツールとなっています。本事業は町と久原本家グループの共同事業で、本校では定時退校日の放課後を活用した英語塾の開催等が行われています。本年度も多くの生徒が英語塾に参加し、英語力向上に努めています。効果の1つは右の通りです。年度途中の参加も可能ですので、以前配付の案内をご参照の上、お子様と改めてご検討ください。

申込に関する問い合わせ先：久山町教育委員会教育課 092(976)1111



これまでの実績(効果)



英語塾の様子

自己実現を目指す生徒の育成 ～3 学年出前授業の実施～

7月1日(月)に、3学年は、進学への意欲やこれからの学習、生活に対する目的意識を高めることを目的に、出前授業を実施しました。

この取組は、高等学校の先生から、高等学校の授業を本校で実際に行ってもらい、中学生がそれを体験するというものです。本年度は、県立高等学校、私立高等学校の計6校の先生方から、「工業」「グローバル」「看護」「保育福祉」「総合」「商業」のご指導をいただきました。

3年生は、6月の進路講演会、説明会を通して、進路選択に向けた心構えを身に付け、様々な高等学校について調べてきました。今回の出前授業は、高校のパンフレットやHP以上の学びがあり、将来の進路や進学先について真剣に見つめ直したり、体験入学先を絞り込んだりする参考となります。また、中学校の授業がどのように高等学校の授業につながっているか教科の系統性を実感する上で貴重な経験となります。3年生にとっては、これまでの授業への取り組み方を振り返り、これからの授業での学びを大切にしようとする機会ともなります。

- 自己紹介や英語を使ったゲームが楽しかったです。色々な進路先を考えていたのですが、■■■高校の■■■科に興味がわきました。行けるように頑張ります。
- 体験を通して保育士になりたい気持ちが高まりました。また、授業がとても楽しく、■■■高校の授業をずっと受けたいという思いが強まりました。このことを高校受験の第一歩と考え、精一杯努力していきたいです。
- プログラミングの楽しさと難しさが分かりました。お陰で、工業が新しく進路選択の1つに加わりました。改めて進路について真剣に考えようと思いました。



出前授業の様子

「判断・決定・責任」の伸長 ～身だしなみ検討の取組～

本年度、本校では、校則見直しに着手します。現在社会通念上不合理な校則は「ブラック校則」と称され、生徒と共に見直すことが学校に求められています。本校では、生徒自らが身だしなみを検討する場と位置付けて行います。学校としてこの変革をチャンスと捉え、生徒に賛成・反対・修正の意思を表明させ、保護者、住民、将来の久中生等の立場に立って討議させます。最終的には、決まったことは生徒自らに守らせることで、自治に参画する主体者意識をもたせ、本校が目指す主体性「判断・決定・責任」の伸長を図りたいと考えています。

まず事前に、教員代表と生徒会役員代表で構成される身だしなみ検討委員会で目的や方法を協議して生徒アンケートを実施しました。次に、6月25日(火)に道徳科授業を行い、ルールは何のためにあるのか、ルールを変えるにはどういう態度が必要なのか等の理解を深めました。教師の「それならルールを守る必要はあるのか」という揺さぶりの問いに生徒は悩み、葛藤しながら回答していました。最後に、アンケート結果を受けた第1回学級討議を6月28日(金)に実施しました。各学級では、自分の言葉で意思表示する生徒の姿がありました。「身だしなみを整えるための整髪料使用は問題ないと思います」「過度な使用は、周囲の人が不快に感じるのではないかな」等、理由を明確にした、多角的な意見が聞かれました。今後、PTAを通して保護者等の意見を受けながら、第2回、第3回学級討議でさらに活発な意見交流が行われ、生徒一人一人が久山中、久山町の一員としての自覚を強めることを期待します。



道徳科授業の様子



学級討議の様子

異年齢集団活動の推進 ～小中連携のなかよし交流会の実施～

6月28日(金)に、いずみ学級、なのはな学級、たんぼぼ学級の児童生徒が集う、なかよし交流会が久原小学校にて実施されました。今回は、小学校側から様々なゲームや遊びが準備され、いずみ学級の生徒が小学生を優しくリードしながら、活動を行いました。異年齢集団活動の良さは、まず楽しいことで、次に互いに相手を慮って言葉を選んだり、振る舞ったりして人間関係形成・社会形成能力が身に付くことです。まさに、この日は、いずみ学級の生徒は笑顔や楽しい表情を浮かべながら、小学生にコツを教えたり、アドバイスしたりすることができました。次回交流会は、2学期に、中学校が企画を考え、実施する予定です。



新聞紙ゲームの様子

部活動生の努力を称えて ～糟屋区中学校総合体育大会、筑前地区放送コンテストの結果～

サッカー：3位、女子バレーボール：予選惜敗、男子バレーボール：5位決定戦惜敗、水泳：男子個人メドレー-200m:1位、400m:2位
 剣道：団体男子予選惜敗、個人男女一回戦惜敗、柔道：女子個人3位、バドミントン：団体女子3位、個人ベスト4
 男子ソフトテニス：団体4位、個人ベスト10、女子ソフトテニス：団体ベスト8、個人三回戦惜敗、放送：選漏
 ※下線部は、筑前地区大会に出場します。個人戦については、部内最高戦績を示しています。
 ※筑前地区総合大会等上位大会出場の結果は全競技終了後にお知らせします。